

令和 7 年度生活支援体制整備事業
第 1 回 オンライン座談会「くっちゃべる」

日 時： 令 和 7 年 8 月 5 日 (火)
13 時 30 分～15 時 15 分

Zoom によるオンライン開催



社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

令和 7 年度生活支援体制整備事業第 1 回オンライン座談会「くっちゃべる」の参加にあたって

1. Zoom へのアクセス手順について

当日の受付開始時間(13時 00 分以降)に下記 Zoom のURLをクリックしてください。

招待URL: <https://us02web.zoom.us/j/86011460442>

ミーティングID: 860 1146 0442

パスコード: qj9sW6

2. 入室時のお願い

当日、入室されましたら下記3つの設定を行うようお願いいたします。

(1) 名前の変更

下記の例を参考に名前の変更をお願いいたします。

「No (注) + 市町村名 + 参加者名」

画面下部中央「参加者」をクリック→自分の名前にカーソル→「詳細」をクリック→「名前の変更」を

クリック→新規表示名に「No+市町村名+参加者名(代表者名)」入力→「OK」をクリック

(No(注): 資料、参加者名簿の市町村欄左側の「No」)

(2) 音 声 等

研修会参加時は「音声なし(ミュート)」発言者は「音声あり(ミュート解除)」

・画面下部左側の「マイク」のアイコン表示が「ミュート」になっていることを確認、発言者は「ミュート解除」に変更

カメラは「オン」になっていることを確認願います。

(3) 録 画

録画については禁止いたします。ご協力のほどお願いいたします。

日 程 及 び 内 容

時 間	内 容
13:30~13:35	開会 挨拶 茨城県社会福祉協議会 参事兼福祉のまちづくり推進部部長 中村 英一
13:35~14:05	発表:潮来市の取り組み報告 茨城県立潮来高等学校の生徒と第2層協議体が意見交換を通し、地域のつながりについて一緒に考える事例を報告いただきます。 潮来市社会福祉協議会 第2層生活支援コーディネーター 大川 文恵 氏 茨城県立潮来高等学校 JRC 部 顧問 篠塚 由紀子 先生 JRC 部 2年生 石山 祐羽(ゆうは)さん
14:05~14:35	発表:小美玉市の取り組み報告 茨城県立中央高等学校の選択授業に第2層協議体に参加し、地域住民と高校生がお互いを理解し、相乗効果が生まれている事例を報告いただきます。 小美玉市社会福祉協議会 第2層生活支援コーディネーター 長谷川 滉人 氏
14:35~15:15	意見交換「くっちゃべる」
15:15	閉会



【事例発表】 13:35～14:05

「潮来市の取り組み報告」

潮来市社会福祉協議会 第2層生活支援コーディネーター 大川 文恵 氏

協議体×高校生

～若者と地域のかけ橋～



茨城県立潮来高等学校

潮来市社会福祉協議会 第2層SC 大川

潮来市の第2層協議体・・・

H30年に立ち上げ・・・コロナ禍で活動休止

R5年度から協議体を再始動する

協議体の役割やメンバーについて、関係者会議を開催し、戦略を練る＝第2層協議体を機能させる

協議体メンバーとともに「互助を基本」の活動創出を継続・発展させることを目指しています。

第2層協議体の活動内容

福祉を楽しく話す会
～ハートカズラ～



福祉を楽しく話す会
～フロックス～



高校生とつながるきっかけは・・・



協議体の中で、ボランティアに
熱心な高校生がいると話がある。

他の方からも力持ちで助かってい
る！！



一度、会ってみたいと思い、
潮来高校へGo！！





三世代交流会にボランティアとして協力！





伝統行事・延方相撲・にぎわいふれあい参道まつりで潮来高校JRC部のブースを！！

潮来高校JRC部 の活動・・・

学校内外の清掃活動・エコ作品作り・寄付活動



普段は、学校内外の清掃活動を行っています。また、「ふくのわプロジェクト」という、生徒・職員から着なくなった服や衣類を集めて、海外に送る活動や空のコンタクトケースを集めてリサイクルに出すなど寄付活動やリサイクル活動など、校内でできること、すぐできることを探して、ポスターなどをつくり呼びかけています。

また、保冷剤を再利用して芳香剤を作ったり、期限が過ぎたチラシなどからしおりを作ったり、着なくなったTシャツからエコバックを作ったりエコ活動も楽しいです。

地域と連携した活動

潮来市の地域おこし協力隊の方々や地域の方々に声をかけていただき、イベントの手伝いをたくさんさせていただきました。

〇ミスベシアター

夜に川沿いで映画を観るイベントです。会場作り受付、駐車場案内を行いました。映画を観やすくするためにはどうするか、など運営のやり方などを学びました。



○お祭りフェスタ

潮来市のお祭りや山車を知ってもらうイベントです。本校は、輪投げ、投扇興、スーパーボールすくいのお手伝いを、地域ボランティアの方々と行いました。雨のなか、頑張りました。



○国際交流(潮来市国際交流協会)

韓国語を学ぶイベントです。



過去の活動



アジアンフェスティバル



慈母観音ハロウィンイベント



潮来市商工会水郷フォレスト



潮来市商工会ハロウィンイベント in あやめ園



～潮来市社会福祉協議会
マスクの寄付～



潮来市企画政策課 潮来高等学校生徒の地元意識の醸成、
また有名企業とのコラボレーションによる学び
SPINNS洋服販売(準備や運営の学び)



日頃から・・・

「ありがとうございます」
「ご苦労さまです」

言葉の力はすごい！
つながりを育てます😊

住民主体の支え合いって・・・

「やってみよう」と思える空気づくりと、誰もが関われる“仕組み”の設計が鍵です。

制度や専門職だけではなく、地域の人たちが「自分ごと」として関われるようにすることが本質です。

1. 「できること」を起点にする

「できる人が、できることを、できる時に」関われるようにする。

家事が得意な人は掃除支援、話し好きな人は見守りなど、役割の多様性を尊重。

2. 活動の“見える化”で仲間を増やす

SNSやサロンマップを作成し、地域に発信。

「ありがとう」が見える場づくりが、参加のきっかけに。

3. 無理なく続けられる仕組みづくり

心理的・経済的負担を軽減できる仕組みづくり。

活動保険や研修、視察を実施し、安心感を提供。

4. 多世代・多主体の連携



今まで子どもの参加のなかった
子育て交流サロンに・・・

子どもが参加してくれました！！

ちょっとずつですが・・・変化が。

これからの協議体では・・・

若い世代の視点を活かすアイデア！活動の創出

**高校生の地域福祉への参画は
地域活動の継続性を支える**

SCとして、高校生が地域の活動に参加しやすい環境づくりを！

大事なことは、対話



ご清聴ありがとうございました



ひとりの100歩ではなく、みんなの1歩